



社協 大塚伴南

福祉のまちづくり
プラン スローガン

「新しいであいと ともにささえあう まちづくり」

発行 大塚・伴南学区社会福祉協議会(Tel849-1777)

編集 広報部 会

ひろしまLMO/地域課題解決事業報告

小・中学生と近隣大学留学生との国際交流

「ひろしまLMO」の地域課題解決事業の一つとして、昨年から、大塚小学校・伴南小学校・大塚中学校にて、広島修道大学と広島市立大学の留学生を招いて国際交流会が行われました。

大塚小学校

12月20日(水)に、5年生(3クラス計8名)と広島市立大学の留学生11名で交流会を行いました。

代表児童の挨拶の後、留学生の皆さんによる自己紹介を行い、グループに分かれて、児童の皆さんが「広島のおすすめ」を紹介したり、校内を案内したりしました。その後、各教室で一緒に給食をいただき、最後は、正門で留学生のお見送りをしました。

留学生の皆さんが、温かい雰囲気の中で接してくださったので、児童の皆さんもこれまで学習した英語の力を駆使し、伝える難しさを感じつつも、「伝えよう」「伝えたい」と一所懸命に取り組む良い機会となりました。



↑大塚小学校の様子



↑伴南小学校の様子

伴南小学校

12月15日(金)に、5年生(3クラス計9名)と広島市立大学の留学生11名で交流会を行いました。

代表児童の挨拶の後、留学生の皆さんによる自己紹介が行われ、その後、グループに分かれて児童による「広島のおすすめ」紹介をしました。また、児童がガイドする校内見学も行いました。

大休憩には昔遊びで盛り上がり、一緒に給食をいただいた後は、体育館で児童がソーラン節を披露し、最後は手のアーチを作ってお別れしました。

児童の皆さんは、タブレットを利用したり、ジェスチャーを交えたりして伝える工夫をし、留学生の皆さんもしっかりと受け止める姿勢を見せてくださいました。児童の学習意欲につながる良い機会になったようです。

大塚中学校

1月28日(日)に大塚公民館にて、留学生との国際交流としての餅つき会を行いました。

当日は、中学生や留学生のほかに、教職員や保護者・小学生・地域の方々にも参加いただき、約200名の大規模な催しとなりました。

大塚中学校和太鼓部による演奏から、臼と杵を使った餅つきが始まりました。初めて見る留学生や中学生も興味津々で、温かい餅を丸めたり、できたての生餅を様々な味付けでいただいたりして「言葉の壁」も感じさせないほど楽しんでいました。

お腹がいっぱいになった後は、「ワダチカルテット」さんの楽器演奏や折り紙で会場内はさらに盛り上がり、生徒たちも留学生の皆さんも楽しい時間を過ごした様子でした。



見逃し配信実施中

大塚・伴南学区社会福祉協議会は、今年度開催した様々な講座の見逃し配信を行っています。

高齢者向自動車安全運転教室

10月21日(土)に、大塚公民館にて高齢者を対象とした自動車安全運転教室が行われました。

沼田自動車学校の羽多利一先生から、高齢者の運転免許証更新制度の流れや高齢ドライバーによる事故の要因をわかりやすくお話いただきました。参加者の皆さんは、事故を防ぐための運転や危険予測について、興味深く聴き入っておられました。

認知症講座

今年度も大塚・伴南学区社会福祉協議会、広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター、大塚公民館の共同企画として、

●広島都市学園大学

川畑なみ准教授

「認知症の初期症状・内面の理解を深める」

●広島都市学園大学

馬屋原康高教授

「認知症とフレイルを運動で予防する」

の2本立てで11月11日(土)大塚公民館にて講演いただきました。

長時間の講座でしたが、参加された皆さんは、メモをとられたり一緒に運動したりと熱心に聴いておられました。

また、今回も認知症に関する書籍や資料を、大塚中学校の生徒の皆さんが書かれた紹介文とともに公民館2階ロビーに展示され、公民館を訪れた方々が興味深くご覧になっていました。

今年度開催した各講座は、大塚・伴南学区社会福祉協議会のホームページの「過去の講座(動画)」に視聴用URLを掲載しています。ご興味のある方は、ホームページをぜひ訪れてみてください。



↑社協ホームページ



↑こちらのQRコードからもご覧いただけます

大塚クリーン作戦

9月23日(土・祝)にコロナ禍以来のクリーン作戦を開催しました。

クリーン作戦は、8町内会・自治会がそれぞれの担当場所に分かれて周辺道路や歩道のゴミを拾って歩きます。久しぶりの実施にもかかわらず例年に比べてゴミの量が少ない印象でした。

ご協力いただいた町内会・自治会の皆様や関係者の皆様、ありがとうございました。



大塚集会所修繕完了

大塚・伴南学区社会福祉協議会が2階に拠点をかまえる大塚集会所は、昨年から外壁などの修繕が始まり、この度修繕工事を無事に終わりました。

工事完了に合わせて、大塚集会所の看板も新しくなり、見違えるような佇まいになっています。

なお、修繕工事にご尽力いただいた有限会社木田建設様には、大塚集会所管理運営委員会より感謝状が贈られました。



第9回 大塚・伴南 グラウンドゴルフ交歓大会

11月3日（金・祝）に、大塚・伴南学区社会福祉協議会主催でグラウンドゴルフ交歓大会を大塚小学校グラウンドで開催しました。

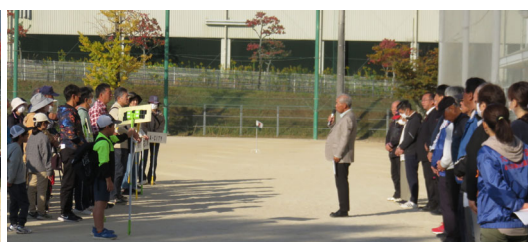
今回は、8町内及び小・中学校から150名に参加いただきました。

例年、広島広域公園内の芝のグラウンドを利用していたため、慣れない土のグラウンドコースに、参加された皆さんの悲鳴と歓声が場内に響き渡りつつも、老若男女関係なくプレーを楽しんでおられたようでした。

結果は、藤興園チームが団体優勝を飾り、個人戦では、一般の部でA・CITYの守井恒隆さん、中学生の部でA・CITYの三好莉緒さん、小学生部では、こころの河野 誠さんが優勝となりました。

その他にも3位までの入賞や、とび賞・ブービー賞の受賞者も、賞状と賞品をいただき、笑顔いっぱいでの閉会となりました。

参加された皆さん、秋とは思えないほどの日差しの中、本当におつかれさまでした。来年もまたご参加をお待ちしています。



令和5年度 高齢者グラウンドゴルフ大会

11月17日（金）に、広域公園第二球技場で大塚・伴南学区社会協・高齢者部会グラウンドゴルフ大会を開催しました。

当日は、天気が心配されましたが、気持ちの良い秋晴れの下、計70名の参加者たちが手慣れた様子で準備を進め、それぞれのチームに分かれてプレーを行いました。

優勝は、男性の部で河野精一さん（A・CITY）、女性の部で柳迫真佐江（大塚下）でした。

4年ぶりの開催で運営に心もとない点もありましたが、ケガもなく無事に終えることができました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



民児協・お楽しみ会

12月12日（日）に大塚公民館にて民生委員・児童委員と障がい児とそのご家族を対象としたお楽しみ会を開催しました。

今回のお楽しみ会は、「縁日」を模した企画で、参加いただいた皆さんにはそれぞれのペースで様々なコーナーをお楽しみいただけました。

準備から片付けまでお手伝いいただいた大学生や関係者の皆様ありがとうございました。



安佐南区道路情報システム

<https://kouiki-nw.jp/asaminami/>



Copyright © All Rights Reserved Doron

道路情報ライブカメラマラメ

2023年12月4日運用開始!

「あさみなみライヴ」

下の地図の📍にカメラを設置しました。

「あさみなみライブ」とは...?

安住南区内の道路上に設置されている定点カメラで撮影された写真を毎分ごとに更新し、閲覧することが出来るサイトです。

ラジオ時代では伝わりにくい道路の状況を好きなときに最新情報としてお届けします。

- ▶お出かけや買い物前
- ▶ご家族でお出かける前などに活用ください。

検索方法

- ① あさみなみライブ 🔍 を検索
- ② 広島市または安住南区公式ホームページの警備映像で「367政」を入力し、出てきたページのリンク先URLをクリック
- ③ 下記の二次元コードをスマホで読み取り

[担当] 安住南区役所 農林建設部 維持管理課

安住南区では「みんなで生きあい。安全・安心・健康に暮らせるまちづくり」を掲げています。

今回は、コロナ禍以前の飲食やステージ発表、展示などを盛り込んだ開催内容に戻ります。ステージ発表は、オンライン配信も行いますので、お気軽にご参加いただければ幸いです。皆様のご来場をお待ちしています。



●香典返しにかえて

(令和5年8月～令和6年1月末)

町名	寄付者御芳名	死没者名
大塚上	山根 浩二様	山根 孝信様
大塚下	菊田 亮宗様	菊田 敏様
その他	西本 憲司様	西本 晴夫様

大塚・伴南学区社会福祉協議会では、活動資金の一助のため、善意銀行を開設しております。善意銀行へお寄せいただきました浄財は、大塚・伴南学区内の高齢者福祉事業などの活動資金として地域の福祉事業へ貢献するために有意義に使わせていただいております。有志の方による寄付行為や葬儀に伴う香典返し簡略の際には、ぜひご利用いただきますようお願いいたします。

●善意銀行へのお振込みは

普通預金 0002438 伴支店 広島市農業協同組合

大塚・伴南学区社会福祉協議会善意銀行

代表
熊本
滋

● 編集後記

令和6年は、元旦に能登半島地震が発生し、翌2日には羽田空港で飛行機事故が起るなど波乱の幕開けとなりました。

日頃からいざという時にどう行動すべきかといった災害に対する知識や、具体的な備えるための行動はとても大切です。

私たち地域住民の一人一人が真剣に考えて行動することで、地域全体の安全や安心につながるでしょう。何気ない日常の有難みを感じるこの頃です。

広報部一同